

MY OWN WAY TO LOVE 私なりの愛し方

かわいいケースデコ
大特集スペシャル

わたしの推し事一覧

ファンサの極意

目立つ現場コーデ・メイク講座

わたしが現場前にすること

注意事項総まとめ



MY OWN WAY

TO LOVE

Contents



かわいいケースデコ 大特集スペシャル

わたしの推し事一覧

現場に行ったら必ずファンサ獲得！

ファンサの極意

目立つ現場コーデ・メイク講座

推しのためなら何でもできる

わたしが現場前にすること

これで忘れ物なし！

持ち物チェックシート

現場初心者必見！

注意事項総まとめ

推し方には、人それぞれ種類がある。

この雑誌は、わたしが見つけた推し方＝愛し方を紹介。

現場に行ったら必ずファンサ獲得！ ファンサの極意

1 客降りありのファンサタイムは乞食しろ

同行者がいる場合は協力を得ましょう

同行者が指さして、「あなたのファンですよ」アピールをすると、90%ファンサがもらえます。

2 人と被らないファンサを求めましょう

難しければ難しいほど、推しは立ち止まる！？

3 名前を呼んであげましょう

演者側は大喜びだが、一步間違えると追放案件？

演者側は立ち止まり喜んでくれます。しかし、他のファンの邪魔になる可能性があるので叫ぶのはやめましょう。

4 全員に乞食しましょう

100%返してもらえるファンサの代表！！

次いつ会えるかわからないので、最推し関係なく全員に手を振ると、100%返してもらえます。

5 配布物がある時は視線をそらさないようにしましょう

推しから視線は絶対に逸らすな！！

演者は自分のファンだとあからさまに分かる人、通路席の人、目が合った人に渡します。

6 可愛いを演じましょう

推しからの印象はかわいい女に設定

推しが目の前に来た時は、普段のように騒いだり泣き散らかしたりせず、可愛く驚き、可愛く泣きましょう。

わたしの 推し事一覧

年中推し事をしているわたし。そんなわたしの推し事と、推し事をする中で習得した、誰でも推しからファンサを買える極意をこのページではご紹介します。

1 配信は基本

現地と同じぐらいメリットあり！？

最前列ファンサ確定席はやっぱり凄い

配信を視聴する事は、交通費や服代が発生しないので現場に行くよりの安く済む。座席関係で悩むことなく最前列でも視聴や配信の購入者特典などもある。



好きな人が自分の目の前に！

モチベーションがアップする最高の活動

最高潮の推し事。会うというだけでなく、画面で見ていた推しを目の前で見れるという事もあり、普段の生活習慣が変わる。



2
現場に行く

3 ケースやパネル製作

自己満だけど、推しの為？

自分だけのかわいいを作るデコ活動

写真を撮るだけでほぼ自己満に近い。自己満だからこそ手間をかけ、楽しく作るのが醍醐味でもある。

推しくん

ケースデザイン



かわいいケースデコ 大特集スペシャル

わたしの推し事の中で大事な物。「ケースデコ」は自分だけのデザインで推しへの気持ちを表すことができる。ケースだけでなく、パネルやうちわなど様々な物をデコって、推しを可愛く着飾ってあげよう。

作り方

1



リボンをフリル状に波縫いする。

2



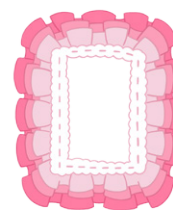
写真サイズの硬質ケースを用意する（出来れば数枚）

3



フリルを硬質ケースの端からグルーガン、またはボンドで付ける

4



一通り付いたら、重ねてフリルを付けていく

5



大きいリボンやレースなどを付けたら、完成。

● 用意するもの ●

- ・リボン（フリル用）
- ・硬質ケース
- ・グルーガン
- ・レース
- ・はさみ
- ・裁縫道具
- ・デコレーション類

どんな風にするの？

デコったケースはどんな風にするの？ 活用方法は様々で、人によって楽しみ方も変わってくる。



プロマイドケース

大好きな推しの写真やステッカーなどを大切に保管するだけでなく、現場などに行って好きな場所で写真を撮ったりなど、様々な活用方法がある。中でも、この場所と言ったらココ！という場所での撮影は、思い出にもなる。



プロマイドケース（ステッキ）

通常の硬質ケースとは異なり、Seriaなどで販売している子供用のステッキを使ったケースデコもある。魔法少女のアイテムのような可愛いケースは持っているだけで、周りからの視線を奪うぐらい派手な印象になる。通常では付けられないようなビーズやフリルも、ステッキデコなら簡単に出来る。



ケースデザイン



他にもどんなのがあるの？

- プロマイドケース
- トレカケース
- ハート型ケース
- ステッキ型ケース
- 缶バッジケース（ロゼットステッキ）
- うちわ
- ペンライト
- パネル・ボード



目立つ現場コーデ メイク講座

現場は推しの目だけでなく、同じように現場へ来ている人も沢山います。そんな場所で地味な姿では、周りとの差が大きく開いてしまいます。少しでも、他の人に負けないように可愛い自分へと近づけるコーデとメイクを紹介。

ラメは自然に、だが多めに

ラメは瞼と涙袋に入れるが、目がキラキラするように見せる為出来るだけ目の近くにラメを塗る。

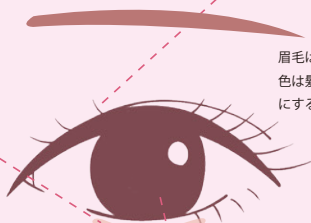


ダブルラインを描く際は色味や長さに注意！



アイラインやまつ毛はいつもより大きめに

近くで見ると濃く見えるかもしれないが舞台側からすれば薄く見える事も…。遠くからでも認識できるようにするが塗りすぎはNG。



眉毛は太すぎず細すぎず色は髪の色よりも明るめにする。

涙袋は違和感が無い程度にぶっくり

チークやリップを塗らないのはありえない

観劇中やライブ中は基本的にマスクありだから手を抜くのはNG。常にマスク下のメイクも意識。



カラーコンタクトは必須

色は、推しの色にした方が良いが、自分に合う色のカラコンを付けるのが重要である。
※浮いてるカラコンやサイズのあっていない物を付けていると、目力が強すぎる事になり怖い印象に。



概念を壊して新しい緑を作る

オシャレの概念を崩す1色コーデはカラギャンの頂点。推し色を全身にまとい、推しヘアビールしよう。



夏のカラギャンは動きやすさ重視

夏はカラギャンに動きやすさを加え、スポーティーで涼しそうなコーデを組む。

絶対的なピンクは可愛さくド派手

ピンクという色は、女の子らしい可愛さを表現するだけでなく、視界に入りやすい派手さを表現する事も可能。



バウンドコーデ

コスプレや仮想とは異なり、私服にキャラクターらしさを取り入れる事。推しが着ていた服や身に付けていた物を再現する事で完成される。

カラギャン

推してるキャラのカラーを入れる事で、周りのファンだけでなく役者へのアピールにもなる



ゲームオタクと発表会コーデ?!

作品の世界観を取り入れたコーデ

作品のモチーフに合わせたアクセサリーや柄を入れる

推しによってモチーフとなる物は異なるので、それに合わせたコーデを組むのも推し事の一環。



オレンジ × 制服コーデ

ORANGE

check sheet 持ち物チェックシート

- チケット
- 身分証明書
- 財布
- マスク
- 除菌
- 双眼鏡
- グッズ類
- メイク道具
- 現場用の食糧・水分
- ブルーベリーアイ
- 充電器

推しのためなら
なんでもできる

～わたしが現場に行く前にすること～

「現場」に行く。それは、念願だった推しに会いに行くこと。
普段の自分の姿では到底会えない…。そんな時にわたしがし
ている事を紹介。

体調管理 はしっかりと

食生活に身体作りと色々な事をやり
ながらも、体調管理だけはしっかり
しないと、推しに迷惑がかかってし
まう。

1 食生活の見直し・身体作り

肌の調子を整える為、食生活は見直し、
ダイエットまではいかなくともある程
度運動して、身体を絞る。間違っても、
だらしない状態では行かない事。

実際に行っていたもの

- ・腹筋やプランクなどの運動
- ・現場前一週間は甘い物禁止

骨格は気にしなくていいが

似合う**スタイル**は勉強するべき

服を選ぶ上で、自分の骨格を知る事は
大切だが、骨格ばかり気にしていたら
挑戦が出来ないので、自分のスタイル
に合う服を見つけるようにする。

2 服を購入・現場用メイク研究

服は推しの為に選ぶのではなく、あくまでも自
分の好みに合ったものにする。推しの好みに合
わせる必要はない。メイクはどの程度までやれ
ば崩れないのかを研究する。(1週間は使う)

SNS にあげる用で丁寧に

誰が見ているのかわからない SNS に
あげるなら、丁寧に作る。

3 ケースやパネル製作

現場の数日前じゃ絶対に間に合わないの
で、現場が決まったらすぐにデザインを
して制作に取り掛かる。

現場参戦時は必見！ 注意事項総まとめ

一つの間違いが大きな失敗へと繋がります。

自分中心で動いては絶対に駄目な場所で注意すべき点を、いくつか紹介します。

その4

荷物は出来るだけ少なく

遠征などに使うキャリーケースや大きめのバッグなどは、最寄り駅や会場のコインロッカーに預けるようにしましょう。大きい荷物を持ったままの移動は自分も大変だし、他人にも迷惑をかける。



その5

会場付近での文句はやめよう

会場付近は作品に携わる偉い方やキャストの友人、共演者がいるので会場の悪口やキャストの悪口（お気持ち表明）は控えよう。裏でオキラ認定されるかも。



「あの人やば」と言われないように

その6

デカイ声出しは迷惑行為になる

公演中の声出しは、演者の声をかき消す大きさでするのは控えよう。また、周りのお客さんより目立とうとするような声出しもやめよう。



その1

会場付近での声の ボリュームには気を付ける

会場付近は朝早くからオタクが集まっているので、少しでも声のボリュームを間違えると、界隈の非国民になるだけでなく、SNSに晒されます。常に誰かしらには見られている事を忘れないようにしましょう。



その2

見る側だからと油断しない

自分は座席に座っているだけだと思っているのは大間違い。たまたま収録日に被ってしまい、自分が円盤や配信に映ってしまう事もあるので、観劇マナーをきちんと守るようにしよう。



その3

関係者を見つけても知らないフリをする

会場付近には、関係者がいる事があるので、見つけても声をかけないは勿論の事、気づいたフリなどもしないでおこよう。なお演者側が勾わせてきた時は除く。



